

平成 28 年度 第 2 回 認知症対策検討会 要録

日 時：平成 29 年 1 月 31 日（火）19 時 30 分～21 時

場 所：社会福祉センター 3 階中会議室

出席委員 (14 人)	内海委員、大木委員、桂川委員、鹿野委員、榊原委員、佐藤（智）委員、 佐藤（恭）委員、志津委員、鈴木委員、須藤委員、高梨子委員、高橋委員、 畠山委員、原田委員
オブザーバー	東邦大学医療センター佐倉病院 医療連携・患者支援センター 医療連携部門 齋藤課長補佐
事務局	井坂福祉部長、島村高齢者福祉課長、三須主幹、緑川主査 青木健康こども部長、花島健康増進課長
その他	傍聴 1 人

発言者	内 容
□会長	<p>みなさんこんばんは。これより、平成 28 年度第 2 回認知症対策検討会を始めます。本日の会議は、認知症初期集中支援チームの活動が開始されておりますので、その活動を中心に報告を頂きたいと思っております。</p> <p>会議の次第にありますように、2 番目の議事については、支援チームが支援した対象者の病名・家族構成・通院医療機関等の情報が含まれており、佐倉市情報公開条例第 7 条第 2 号の個人情報と、第 3 号の法人情報に該当する情報であるため、非公開とさせていただきます。傍聴人及び会議録には、議事 1 のみの公開として、よろしいでしょうか。（委員了承）では、ご承認いただいたことにします。</p> <p>また、本日は委員のほかに、認知症初期集中支援チームの対応事例の検討のために、チーム員にもご出席いただいておりますので、よろしくお願ひします。</p> <p>では、次第に沿いまして議事を進めます。議事（1）認知症初期集中支援チーム員の活動状況について、事務局より報告をお願いします。</p>
○事務局	<p>認知症初期集中支援チームの活動状況については、資料 1 により、ご報告いたします。支援チームは、市内 5 カ所の全ての地域包括支援センターに専門職からなるチーム員を編成して、昨年 10 月 1 日より本格的な活動を開始しました。</p> <p>対象者として、支援を開始した方は、12 月末現在までに 19 事例に対応し、75 歳以上の後期高齢者が大半という状況です。世帯状況としては独居または夫婦のみの、高齢者世帯が支援の中心となっています。</p> <p>把握ルートは、家族からの相談が最も多く、次いで民生委員、近隣住民の順に多く、現在ケアマネジャーが支援中のケースであっても、支援が難しいいわゆる困難事例にも、支援チームが関わっています。</p> <p>対象者の自立度は、日常生活がほぼ自立している、初期の認知症のケースもおりますが、行動・心理症状が出現し、家族が対応困難な状況になってから地域包括支援センターに相談が入り、支援を開始する状態の方もいらっしゃいました。</p> <p>医療と介護の状況については、認知症の診断を受け通院している事例は、3 例のみで、介護保険サービスについては、全ケースとも利用に至ってはおりませんでした。</p> <p>次のページをお願いいたします。支援チームの訪問支援の状況です。初回の訪問は、看護職と福祉専門職の原則 2 名で対応しています。新規の相談があり、対象者として把握してから概ね 1 週間以内には、初回の訪問として対応しています。初回訪問までの日数が 31 日以上の対象者も数件ありますが、これは、地域</p>

発言者	内 容
	<p>包括支援センターとして以前から把握していた方が、後日、初期集中支援チームの対象者となったという方となっています。</p> <p>初回の訪問で、対象者及び家族からの状況把握やダスクというアセスメントを行った後、後日、認知症サポート医を交えてのチーム員会議を開催します。</p> <p>認知症サポート医には、診療時間終了後に、時間をいただき、医療機関内でチーム員会議を月1回程度開催しています。1回の会議の所要時間としては、30分程度、対象者は、平均で2～3ケースの事例について話し合いを行います。</p> <p>チーム員からの報告のあと、認知症サポート医から今後の医療・介護サービスへの導入に向けて、助言をいただいています。対象者に主治医がすでにいる場合でも、認知症に関する診療を受けていないケースもいますので、この場合には、支援チームが「さくらパス」を作成し、主治医に対して、認知症サポート医の助言のもと、支援中であることを連絡しています。</p> <p>このチーム員会議での検討結果に基づき、初期集中支援を開始します。チーム員が介入してからの状況ですが、認知症の確定診断に至っていないケースもありますが、早い段階で、本人や家族に対する療養上の助言や介護サービス利用に向けてのつなぎの支援を行っております。</p> <p>支援開始時、介護保険認定を受けている事例は、5事例となっておりますが、支援チームの介入により、15事例に増加しています。</p> <p>現在の支援状況ですが、支援途中に、他の疾患が原因でお亡くなりになられたケースも2件ありますが、17事例については現在も在宅支援継続に向けての支援を行っているところです。</p> <p>今後の支援チームの活動ですが、本人及び家族の状態が安定し、継続的な医療介護サービスの利用へと引継ぎができたところで、支援チームによる支援が終了します。支援終了後1～2カ月を目安に、モニタリングを行い、支援の評価を行っていく予定です。</p> <p>支援チームは医療・介護と連携調整のうえ、対象者の支援を行っていきますので、今後とも委員の皆様におかれましては、活動に対しまして指導くださいますようお願いいたします。支援チームの活動の経過報告は以上です。</p>
□会長	<p>ありがとうございました。議事(1)について、ご質問はありますでしょうか。認知症以外の疾患というのは、どんなものが多いですか。</p>
○事務局	<p>後期高齢者が多いので、高血圧や整形外科等の疾患が多いと把握しています。</p>
□副会長	<p>私どもは、志津南部の支援チームと一緒にやらせていただいています。簡単な紹介になりますが、金曜日の午後1時間くらい院内でケーススタディをしています。アセスメントシートダスクもありますが、ミニメンタルテストについても評価として使って頂けるようお願いいたします。</p>
□委員A	<p>19事例が対象になっていますが、当初想定したものと比べて多いでしょうか、少ないでしょうか。</p>
○事務局	<p>地域包括支援センターが総合相談ということで、それぞれのセンターが月50件から60件くらいの相談があります。その中で認知症の相談は10件程度です。多くは、介護保険やサービスについての相談で、1回の相談で対応すること</p>

発言者	内 容
	<p>がほとんどです。今後も継続的に支援が必要となるのは、だいたい月1～2件程度となります。初期集中支援チームについても10月から支援を開始していますが、想定通りで月1～2ケース支援の必要な方がでています。</p>
□委員B	<p>対象者は男性よりも女性が多いようですが、何か傾向はありますか。</p>
○事務局	<p>まだ初めて2カ月ちょとの状況ですので、これから傾向が出てくるのではないかと思います。</p>
□会長	<p>他になれば、次に移ります。これより、非公開の会議とします。 議事（2）認知症初期集中支援チームの対応事例検討について、本日は2事例ご報告いただきます。</p>
○支援チーム	<p>（認知症初期集中支援チームから2事例報告） 資料2 ①夜中の問題行動に同居家族が困惑し介護負担感が大きい事例への対応 ②飲酒運転や同居家族への暴言・暴力のある事例への対応 （委員より専門的な対応の評価及び助言）</p>
□会長	<p>ありがとうございました。10月から、認知症サポート医にも加わっていただき、5か所でチーム員活動を始めていますが、他のチームの支援の状況としていかがですか。</p>
□委員C	<p>受診につながってはいるが、服薬を中断してしまい、家族の協力が得られにくいケースもいました。チーム員会議は、定期的に行っていきたいと思います。</p>
□委員D	<p>チーム員会議では在宅の立場で意見をいただけるので、大変助かっています。訪問の日程調整や書類が多く大変だという意見があります。</p>
□委員E	<p>チーム員活動が始まってからは、評価や初回訪問開始までの早い対応ができています。</p>
□会長	<p>支援を開始したばかりの事例が多いので、支援が終了したケースはいない状況ですが、次の会議で、改めてその後の経過などをご報告いただければと思います。 ほか、委員の皆様から、何かございますか。（意見なし） では、議事（2）を終了しますが、その他ありますか。</p>
○事務局	<p>事務局から3点連絡事項がございます。 1点目ですが、平成29年度からの地域包括支援センター業務委託について、これまでと同様の社会福祉法人が受託することとなりましたので、ご報告いたします。従いまして、認知症初期集中支援チームの業務、認知症カフェの運営についても、現在と同じ地域包括支援センターの受託法人が行うこととなります。 2点目は、認知症サポート医の依頼ですが、4月以降についても、現在お引き受けいただいております先生方に、認知症サポート医をお願いしたいと考えておりますが、いかがでしょうか。（委員意見なし）</p>

発言者	内 容
□会長	<p>3点目ですが、前回の第1回会議で、ご質問がありました事項について、回答させていただきます。成年後見センターの相談内容についてご質問のあった件ですが、資料3にあるとおりとなります。また、SOSステッカーについて近隣に周知してはどうかというご意見については、八千代市役所と八千代警察署に説明に伺い対応をお願いしております。以上でございます。</p> <p>では、これにて、第2回認知症対策検討会を終了します。 お疲れ様でした。</p>